

# 平成26年度 保護者 学校評価等アンケートの考察

(各項目の左の数字はグラフの項目に対応しています。)

- 1 A・B評価が93%でした。十分できている評価が、昨年度より2ポイントダウンしました。のびのびと安心できていない7%の子の支援をしていきます。
- 2 学校のたより(やかちの風)や学年便り・HPで学校の取り組みについて保護者の方に伝わっている評価が92%でした。今後も、積極的に学校の情報公開に努めます。
- 3 学校公開については94%の保護者の方ができていると評価しています。今後も学校公開日・授業参観・各行事だけでなく常に相談に来やすい開かれた学校の実現を目指します。
- 4 安全を考えグラウンドの北側にあったワシントン椰子を撤去しました。82%の方が環境整備にA・Bの評価をしていただけています。来年度は、体育館の天井の改修工事を7～11月にかけて行う予定です。ご理解ご協力を願います。
- 5 育友会を中心に、6月の親子ふれあい講座・8月の親子ふれあい奉仕作業など、様々な活動の場面で地域の方のご協力を得ました。93%の方にA・B評価をしていただきました。
- 6 一年を通しての「おはようタイム」で通学班・学級で遊んだり、12月から2月にかけて、「ジョギング・短なわとび」を行ったりして、体力づくりを行いました。95%の方にA・B評価をしていただきました。
- 7 岩滑小の特色として「南吉学習」を生活科・総合的な学習の時間の中で取り組んできました。99%の方がA・B評価をしていただきました。
- 8 91%の方がA・B評価をしていただけています。朝の「ふれあいスピーチ」や授業の中で「話し合い活動」を取り入れ、自主性を伸ばす活動を行っています。
- 9 個人懇談会だけでなく時に応じてよいことも連絡していきます。今後も担任との信頼関係構築にご協力ください。
- 10 毎学期、教育相談を個別に時間を設けています。また、生活やいじめについてのアンケートなどで、日常的にも小さなサインを見逃さないように努めています。子どもさんの心情でご心配なことがありましたらいつでも担任にご相談ください。
- 11 90%の方にA・Bの評価をいただきました。今後も、子どもさんのことで相談したいときは担任等にご連絡ください。
- 12 授業の中で本時のめあて・目標を掲げ、学習意欲を高めて基礎基本の定着に努めています。
- 13 学校・学級の中で居場所づくりに配慮し、子どもの自主性を伸ばす場をつくるようにしています。
- 14 本年度、学校運営支援協議会を設置し、地域の方々に学校へのご理解ご協力をいただきました。岩滑小応援隊には67名の方に登録いただき、様々な学習活動にかかわっていただきました。
- 15 家庭で子どもと学校のことについて話題にいただけているかについて、A・B評価の合計が82%となっています。保護者の方からの「楽しかった。」の一声が、子どもとの会話を増やす糸口となります。
- 16 図書委員会が発案して、秋の読書週間に様々な読書チャレンジカードを作成し、全校児童が意欲的に読書に取り組みました。来年度も「家読」を続けます。
- 17 毎週水曜日、生活委員会が正門であいさつ運動を行っています。半田駅前でもごんごんあいさつ運動を始めました。また、毎学期、あいさつ週間を実施し、自己評価をさせています。昨年度より4%A・B評価が増加しました。
- 18 返事・言葉遣い・後片付けについてはA・B評価が51%と低くなっています。学校でも授業中に指名を受けたときに「はい」の返事をするように指導していますが、様々な場面での言葉遣いや後片付けについては、まだまだ十分にできていません。お家でもご指導下さい。
- 19 1・2学期の家庭訪問や懇談会以外にもいつでも学校にご相談ください。早期解決のため気軽に連絡帳や電話でご連絡ください。
- 20 ご相談については真摯に対応をします。何度でもお話を伺います。担任を信じてご相談ください。